

CentreCOM® x900 シリーズ AT-x900-12XT/S



オール
コンボポート

10Giga 拡張



AT-x900-12XT/S-Z1

※「Z1」はデリバリースタンド1年加入権利付き



拡張モジュール

AT-XEM-12Tv2-Z1
AT-XEM-24T-Z1
AT-XEM-12S-Z1/AT-XEM-12Sv2-Z1
AT-XEM-2XS-Z1
AT-XEM-STK-Z1



SFPモジュール

AT-SPFX/2-Z1 AT-SPFX/15-Z1
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1
AT-SPTXa-Z1 AT-SPSX-Z1 AT-SPSX2-Z1
AT-SPLX10-Z1 AT-SPLX40-Z1 AT-SPZX80-Z1
AT-SPBDM-A・B-Z1 AT-SPBD10-13・14-Z1
AT-SPBD40-13/1・14/1-Z1 AT-SPBD80-A・B-Z1



スタックケーブル

AT-XEM-STK-CBL350-Z1 AT-UTP/RJ.5-100-A-Z1
AT-UTP/RJ.5-300-A-Z1
AT-UTP/RJ.5-100-B-Z1
AT-UTP/RJ.5-300-B-Z1

RJ.5/RJ.45 変換ケーブル

SFP+モジュール

AT-SP10SR-Z1 AT-SP10LR-Z1
AT-SP10ER40/1-Z1
AT-SP10TW1・3・7-Z1

本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-x900-12XT/Sは、ギガビットイーサネットに対応したコンボポートを12ポートと拡張スロットを1個装備したアドバンストレイヤー3・ギガビットイーサネットスイッチです。

負荷分散型冗長ネットワークを低コストで簡単に構築するためにVCS (Virtual Chassis Stack) やEPSR (Ethernet Protected Switched Ring) 機能を搭載し、エンタープライズ・ネットワークに最適な製品です。

拡張モジュールには10/100/1000BASE-T 12ポート(RJ-45)、10/100/1000BASE-T 24ポート(RJ.5)、SFPスロット12個、SFP+スロット2個と多彩なインターフェースがラインナップされています。

さらにファームウェアバージョン5.4.3から unified Virtual Core Fabric (u-VCF) のコントロールプレーンを支える Allied Telesis Management Framework (AMF) に対応し、x900 シリーズは AMF メンバーとして、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化 / 効率化を実現します。

拡張モジュール「AT-XEM-12Tv2」「AT-XEM-24T」「AT-XEM-12S」「AT-XEM-12Sv2」「AT-XEM-2XS」は受注生産品です。納期につきましてはお問い合わせください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。コンソール接続にはオプション(別売)のCentreCOM VT-Kit2 plus または CentreCOM VT-Kit2が必要ですが、弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ(<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>)からダウンロードできます。



Switch



10/100/1000T
12 Ports自動認識(コンボ)

SFP
12 Slots(コンボ)

拡張
1 Slot

VCS

ハードウェアパケットフィルタ

OSPF/RIP

PIM

VRRP

QoS

ループガード

SNMP/RMON

OPTION

拡張モジュール

19"ラックマウントキット

スタックケーブル

コンソールケーブル

L字型電源ケーブル

フィーチャーライセンス

AT-x900-12XT/S

特長

● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

● unified Virtual Core Fabric (u-VCF)

可用性・信頼性の高いネットワークを提供する「データプレーンテクノロジー」とネットワーク機器の運用・管理を一元化する「コントロールプレーンテクノロジー」の2つのテクノロジーで構成しており、情報基盤となるネットワークを仮想化します。実用的な仮想ネットワークを構築し、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築、運用・管理コストを削減し、かつ可用性・信頼性の高いネットワークを提供します。

● Allied Telesis Management Framework (AMF) 対応

AMFとはネットワーク上に存在する複数の機器を仮想的な1台の機器として統合管理することで、管理・運用の「一元化」「簡素化」「自立化」を行い、管理・運用に関わるコスト削減を実現するアライドテレスिस独自のネットワーク仮想化機能です。

AMFは統合管理を行うAMFマスター装置と管理されるAMFメンバー装置からなり、次の4つの特長で、ネットワークの仮想化を実現します。

・ セントライズドマネージメント

AMFマスター装置から複数台のAMFメンバー装置をシングルIP・シングルコンソールで一元管理。

・ オートレジリエントコネクション

AMFネットワークの自動構築、およびAMFメンバー機器の自動認識によりAMF導入時の負担軽減。

・ スマートプロビジョニング

AMFメンバー装置に対するファームウェア/コンフィグレーションファイルの一括ダウンロード・一括設定変更、故障時の交換機器の自動復旧(オートリカバリー)および設置時の自動設定(ゼロタッチインストール^{※1})の実施。

AMFメンバー装置のファームウェア/コンフィグレーションファイルの外部記憶媒体(USBメモリー/SDカード)、もしくは外部サーバーへのバックアップ^{※1}。

・ ワイドエリアバーチャルリンク^{※2}

非AMF装置や広域商用回線越しのAMFネットワークの構築。

x900シリーズは、公共機関や金融機関、医療機関等の高い信頼性が求められるネットワークに対し、VCSやEPSRにより複雑なプロトコルを利用しないシンプルかつ可用性の高いネットワークを最適なコストで実現してきましたが、AMFマスター装置と組み合わせることで、高い可用性を実現しながらもネットワークの運用・管理コストを大幅に削減します。

また、万が一の機器の故障時においても、VCSやEPSRによりネットワークを継続運用し、かつAMFを用いた迅速な故障部位復旧による弾力性の向上も実現します。

※1 ファームウェアバージョン5.4.4-1.1以降よりサポート

※2 ファームウェアバージョン5.4.4以降よりサポート

● バーチャルシャーシスタック (VCS)

複数のスイッチを双方向30Gbpsの帯域幅を持つ専用のスタックケーブルで接続することで、1台の仮想スイッチにできます。

スタック接続されたスイッチはバーチャルIPアドレス/MACアドレスを用いてIPアドレス/MACアドレスを共有し、かつL2/L3テーブル、QoS、アクセスリストなどの各種情報を同期することでVCS構成時のマスター/スレーブの高速切替を実現したVCSファストフェイルオーバー (VCS-FF) に対応しています。よって、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能となり、ネットワークダウン・セッションダウンにシビアな環境やアプリケーションへの適応が可能となります。

また、VCSで接続されたスイッチはオールアクティブで稼動するため、ネットワーク資産の有効活用化も実現します。

● EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います(最短50ミリ秒未満)。レイヤー3スイッチとしてEPSRに対応しているため、リング上の各ノード配下の分散処理が可能となり、リング内のトラフィックを抑えることができます。

また、EPSRスーパーループプリベンション (EPSR-SLP)、EPSRエンハンストリカバリー、独自開発のトポロジー変更時におけるQuery要求機能などにより、マルチキャストアプリケーションへの親和性を高め、かつ二重障害時をも考慮した可用性の高い大規模リングネットワークの構築も可能です。

● ルーティング機能

スタティックルーティング、RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP、VRRPv3、IPv6 Basicをサポートしています^{※3}。さらに、IPv4だけではなく、IPv6の各種ルーティングプロトコルOSPFv3、RIPng、PIM-SMv6、BGP+もサポートしています^{※3}。

※3 OSPFv2の65ルート以上、BGP、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、OSPFv3、RIPng、PIM-SMv6、BGP+を使用する場合には、別途フィーチャーライセンスの購入が必要です。

● フィーチャーライセンス^{※4}

x900シリーズは、3つの別売フィーチャーライセンスに対応しています。L3フルライセンス (AT-x900-FL01) では、OSPFv2の65ルート以上、BGP、PIMなどのIPv4ルーティング機能拡張をサポートし、IPv6ライセンス (AT-x900-FL02) ^{※5}では、L3フルライセンス (AT-x900-FL01) のサポート機能に加え、RIPng、OSPFv3、PIM-SMv6などのIPv6ルーティング機能拡張をサポートします。

また、アプリケーションライセンス (AT-x900-FL03) ではUDLD (UniDirectional Link Detection)、ローカルRADIUSサーバー/PIMインターフェース拡張を実現します。

※4 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。

※5 ファームウェアバージョン5.4.3よりIPv6 Basic、NTPv6、DNSv6クライアント/リレー、DHCPv6リレー、RAガード、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2、MLDv1/v2スヌーピング、スタティックIPv6マルチキャストルーティングなどIPv6基本機能をご利用の際に追加ライセンスは不要となりました。

● sFlow

sFlowバージョン5に対応したsFlowエージェントとして動作し、InMon社などのsFlowコレクターにより対象となるネットワークのトラフィック/フローが監視できます。大容量のトラフィックをスイッチやネットワークパフォーマンスに影響を与えることなく、詳細かつ、リアルタイムに正確に解析することができ、予兆の素早い検知とトラブル発生時の迅速な対応が可能となります。

● ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークのループを検出し、設定した動作(ポートディセーブルなど)を自動実行するループガードに対応しています。

● 省エネ機能

独自機能である「トリガー」によって、任意の日時にポートをリンクダウンさせることにより、ユーザー環境に合わせ、計画的に電力消費を抑制することが可能です。(最大電力削減率: 38% ※AC100V、全ポート未使用時の弊社測定値)

● 保守運用性の向上

ファームウェアバージョン5.4.1よりSDカード トリガー機能をサポートしました。

本機能により、ファームウェアのバージョンアップや設定の反映をSDカード装着をトリガーとして自動的に行うことが可能となります^{※6}。

また、ファームウェアバージョン5.4.1-2.8よりSDカードオートブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存したSDカードから起動することで、PCレスで設定・ファームウェアバージョンアップ作業が可能になるため、機器交換時やメンテナンス時の作業負担を軽減し、保守運用性の向上が図れます。

※6 SDカードに保存されているファームウェアから装置を起動させる機能を使用する際には、ブートローダーバージョン1.1.6以降が必要となります。

● サポートサービス^{※7}

本製品本体および専用のオプション品には、弊社サポートサービスにご加入いただける権利が付属されています。

※7 サポートサービスの種類と年数により、製品型番の下2桁が異なります。

下2桁目がサポートサービスの種類を表し、Zが「デリバリースタンド」となり、下1桁目が提供年数を表します。

・ 保守メニューの詳細については、弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/nwsupport/>) をご覧ください。

仕様

標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX*1 IEEE 802.3ah 100BASE-BX*1 IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX*1 IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*1 IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR*2 IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet*3 IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*4 IEEE 802.1Q-2003 GVRP IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*5 IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)*6 IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol	
適合規格	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
	EMI規格	VCCIクラスA
	EU RoHS指令	
マネジメント*7	SNMP	SNMPv1/v2c/v3
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC1515) Extended Interface MIB (RFC1573) IP Forwarding Table MIB (RFC2096) Ethernet MIB (RFC3635) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) VRRPv3 MIB (RFC6527) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB
	RMON	1,2,3,9 Group
	ターミナル	Telnet, VT100 互換端末 (コンソールポート経由)
通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps/10Gbps*2	
スロット	拡張モジュールスロット	×1
	SFPスロット	×12*8
	SD/SDHCカードスロット	×1*9
ポート	スイッチポート	
	10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ)	×12*8
	オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half固定設定、1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定	
	管理ポート	
	RS-232 (RJ-45コネクタ)	×1*10
	10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ)	×1
	オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識	
使用ケーブル	10BASE-T	UTP カテゴリー 3以上
	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5以上
	1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5以上
パフォーマンス	スイッチング方式	スタア&フォワード方式
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	47.6Mpps*11
	スイッチング・ファブリック	84Gbps
	メモリー容量	フラッシュメモリー 64MByte メインメモリー 512MByte
	MACアドレス登録数	16K*12
	VLAN登録数	4,094個 (VID=1~4,094)
	IPv4ルート登録数	256K*12*13
	IPv4ホスト登録数	5K*12
サポート機能 【ベシック機能】	AMFメンバー機能、RIPv1/v2、OSPFv2(64ルート)、IPルートフィルタ、IGMPv1/v2/v3、ハードウェアパケットフィルタ、ポリシーベースルーティング、マルチホーミング、グレースフルリスタート(リスタート機能/ヘルパー機能)、VLAN(ポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネットベース/プロトコルベース)、マルチプルVLAN、GVRP、QoS(IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/WRED/シェーピング)、ポートリンクリング(IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDUガード、BPDUフィルタ、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション(EPSR)、EPSR エンハンストリカバリー、EPSR スーパールーブリケーション(EPSR-SLP)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、ポートセキュリティ、フローコントロール*14、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード(LDF検出/MACスラッシング検出/受信レート検出(QoSストームプロテクション))、パケットストームプロテクション、802.1X暗号方式(MD5/TLS/TTL/PEAP)、IEEE 802.1X認証モード(Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、ダイナミックVLAN、L3モード エンハンスト ゲストVLAN、Auth-fail VLAN、MACアドレスベース認証、Supplicant MAC認証、Web認証、プロミスクラス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、Web Proxy for Web認証、ローカルRADIUSサーバー、RADIUSクライアント、TACACS+(Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv1/v2/v3スヌーピング、EAP透通、Jumboフレーム対応*15、パッチャルシャーシスタック、スイッチポートレゾリエンシーリンク、BOOTP/DHCPリレー、DNSリレー、DHCPサーバー、DHCPクライアント*16、DHCPスヌーピング、IPv6 Basic、VRRPv3、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2、MLDv1/v2スヌーピング、NTPv6、DNSv6クライアント/リレー、DHCPv6サーバー、DHCPv6クライアント*16、DHCPv6リレー、	

	DHCPv6-PD、RAガード、スタティックIPv6マルチキャストルーティング、Pingポーリング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、ディレクティブブロードキャスト転送制御、UDPブロードキャストヘルパー、ログ、スクリプト、トリガー、SDカードトリガー、NTP、Secure Shell、sFlow、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、Findme	
サポート機能 【ライセンス機能】	L3フルライセンス (AT-x900-FL01) OSPFv2 (65ルート以上)、VRF-Lite、PIM-SMv4、PIM-SSMv4、PIM-DMv4、BGP、ダブルタグVLAN IPv6ライセンス (AT-x900-FL02) RIPng、OSPFv3、PIM-SMv6、BGP+、OSPFv2 (65ルート以上)、VRF-Lite、PIM-SMv4、PIM-SSMv4、PIM-DMv4、BGP、ダブルタグVLAN アプリケーションライセンス (AT-x900-FL03) UDLD (UniDirectional Link Detection) ローカルRADIUSサーバー拡張 RADIUSサーバー機能 (ローカルRADIUSサーバー)にて登録可能なユーザー件数を1000件、NASデバイスを100件まで拡張可能 PIMインターフェース拡張 PIM-SMv4、PIM-SSMv4、PIM-DMv4 (動作可能なPIMインターフェースを100まで拡張可能)	
LED	ポートLED	
	L/A	(緑) 1000Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅 (橙) 10/100Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅
	D/C	(緑) Full Duplex接続時に点灯 (橙) Half Duplex接続時に点灯、コリジョン発生時に点滅
	SFPスロットLED	
	SFP	(緑) リンク確立時に点灯、データ転送時に点滅 (橙) SFP装着時に点灯、SFP異常発生時に点滅
	ステータスLED	
	POWER	(緑) 電源の供給時に点灯
	FAULT	(赤) 本製品の異常発生時に点灯、本製品のファンまたは温度異常発生時に点滅
	SD	(緑) SDメモリーカードの書き込み/読み出し中に点滅
電源部	定格入力電圧	AC100-240V*17
	入力電圧範囲	AC90-264V*17
	定格周波数	50/60Hz
	定格入力電流	1.0A
	最大入力電流 (実測値)	1.3A*18
	最大消費電力	110W*18
	最大発熱量	410kJ/h*18
環境条件	動作時温度	0~50°C*19
	動作時湿度	80%以下 (結露なきこと)
	保管時温度	-20~60°C
	保管時湿度	95%以下 (結露なきこと)
外形寸法	440 (W) × 352 (D) × 44 (H) mm (突起部含まず)	
質量	5.4kg	
パッケージ内容*10	本体、19インチラックマウントキット (1式)、電源ケーブル (1.8m)*17、電源ケーブル抜け防止フック、ゴム足 (4個セット)、取扱説明書、ソフトウェア使用権許諾契約書、サポートサービスに関するご案内、製品証書 (90日間)、英文マニュアル*20、	
オプション (別売)	AT-x900-12XT/Sオプション	
「-Z1」はデリバリースタンダード1年加入権付き*21	CentreCOM x900シリーズ用フィーチャーライセンス*22: AT-x900-FL01-Z1 L3フルライセンス AT-x900-FL02-Z1 IPv6ライセンス AT-x900-FL03-Z1 アプリケーションライセンス	
	拡張モジュール: AT-XEM-2XS-Z1*23 SFP+スロット×2 AT-XEM-12S-Z1 SFPスロット×12 AT-XEM-12Sv2-Z1*24 SFPスロット×12 AT-XEM-12Tv2-Z1*24 10/100/1000BASE-Tポート×12 AT-XEM-24T-Z1*25*26 10/100/1000BASE-Tポート (RJ.5) ×24 AT-XEM-STK-Z1*27 スタックポート (双方向30Gbps) ×2 AT-RKMT-SL01 19インチ スライディング ラックマウントキット AT-XEM-STK-CBL350-Z1 0.35m スタックケーブル (双方向30Gbps)*28	
	コンソールケーブル: CentreCOM VT-Kii2 plus マネージメントケーブルキット (コンソールケーブル3本セット): D-Sub 9ピン/RJ-45/USB変換)*10 CentreCOM VT-Kii2 RS-232ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)*10 AT-PWRCBL-J01L/J01R L字型コネクタ電源ケーブル (左/右)*29	

AT-x900-12XT/S

仕様

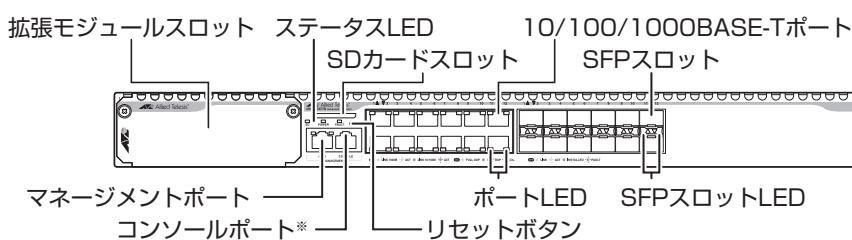
オプション (別売)	AT-XEM-12S・AT-XEM-12Sv2 オプション	
「-Z1」はデリバリースタンドード1年加入権付付き※21	SFP モジュール:	
	AT-SPFX/2-Z1※30	100BASE-FX (2km) (2連LCコネクタ)
	AT-SPFX/15-Z1※30	100BASE-FX (15km) (2連LCコネクタ)
	AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1※30	100BASE-BX (15km) (LCコネクタ)
	AT-SPTXa-Z1※31	10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ)
	AT-SPSX-Z1	1000BASE-SX (2連LCコネクタ)
	AT-SPSX2-Z1	1000M MMF (2km) (2連LCコネクタ)
	AT-SPLX10-Z1	1000BASE-LX (2連LCコネクタ)
	AT-SPLX40-Z1	1000M SMF (40km) (2連LCコネクタ)
	AT-SPZX80-Z1	1000M SMF (80km) (2連LCコネクタ)
	AT-SPBDM-A・B-Z1	1000M MMF (1心双方向 550m) (LCコネクタ)
	AT-SPBD10-13・14-Z1	1000BASE-BX10 (LCコネクタ)
	AT-SPBD40-13/1・14/1-Z1	1000M SMF (40km) (LCコネクタ)
	AT-SPBD80-A・B-Z1	1000M SMF (1心双方向 80km) (LCコネクタ)
AT-XEM-2XS オプション		
SFP+ モジュール:		
AT-SP10SR-Z1	10GBASE-SR (2連LCコネクタ 300m)	
AT-SP10LR-Z1	10GBASE-LR (2連LCコネクタ 10km)	
AT-SP10ER40/1-Z1	10GBASE-ER (2連LCコネクタ 40km)	
AT-SP10TW1・3・7-Z1	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1/3/7m)※23	
AT-XEM-24T オプション		
RJ.5/RJ.45変換ケーブル:		
AT-UTP/RJ.5-100-A-Z1	RJ.5 (オス) /RJ.45 (オス) 変換ケーブル (1m)	
AT-UTP/RJ.5-300-A-Z1	RJ.5 (オス) /RJ.45 (オス) 変換ケーブル (3m)	
AT-UTP/RJ.5-100-B-Z1	RJ.5 (オス) /RJ.45 (メス) 変換ケーブル (1m)	
AT-UTP/RJ.5-300-B-Z1	RJ.5 (オス) /RJ.45 (メス) 変換ケーブル (3m)	

- ※1 対応SFPモジュール装着時
- ※2 拡張モジュールおよび対応SFP+モジュール装着時
- ※3 AT-XEM-12Tv2、AT-XEM-24T上のポートのみ
- ※4 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※5 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※6 IEEE 802.3ad と同等
- ※7 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※8 SFPスロットは10/100/1000BASE-Tポートとのコンボ (共用) ポート
- ※9 SanDisk社製のSD 2GBおよびSDHC 32GBについて動作確認を行っています。SanDisk社製のSD/SDHCメモリーカードを使用する場合は、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。なお、弊社での動作確認にはスピードクラス CLASS 4のSD/SDHCメモリーカードを使用していますが、これはCLASS4の転送速度を保證するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- ※10 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。別途、マネジメントケーブルキット「CentreCOM VT-Kit2 plus」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください。なお、CentreCOM VT-Kit2 plusのUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※11 AT-XEM-2XS装着 (32Gbps構成) 時
- ※12 表中では、K=1024
- ※13 インターフェース経路、スタティック経路、ダイナミック経路など、各種経路情報を含めた登録数です。
- ※14 PAUSE フレームの受信 (受信により送信を一時停止) のみをサポート
- ※15 10240Byte以下
- ※16 ファームウェアバージョン5.4.4-0.4以前でのみサポート
- ※17 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ※18 AT-XEM-12S装着時 (AT-SPSX×12個使用時)
- ※19 ファームウェアバージョン5.2.2-0.4以降のファームウェアを搭載した製品での動作温度です。ファームウェアバージョン5.2.2-0.3以前での動作温度は0~40℃になります。
- ※20 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※21 Zは「デリバリースタンドード」、下1桁目は提供年数を表します。
- ※22 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。
- ※23 AT-SP10TWをご利用の場合はアライドテレシス製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は光ファイバータイプの「AT-SP10SR」、「AT-SP10LR」、「AT-SP10ER40/1」のいずれかを用いて事前に検証を充分に行った上で、他社製品と接続を行ってください。
- ※24 ファームウェアバージョン5.4.2-2.5以降が必要
- ※25 ファームウェアバージョン5.4.3-2.5以降が必要
- ※26 別途、RJ.5/RJ.45変換ケーブル「AT-UTP/RJ.5-100-A」、「AT-UTP/RJ.5-300-A」、「AT-UTP/RJ.5-100-B」、「AT-UTP/RJ.5-300-B」のいずれかをご用意ください。
- ※27 AT-XEM-STKにはスタックケーブルは同梱されておりません。別途専用スタックケーブル「AT-XEM-STK-CBL350」をご用意ください。
- ※28 スタック構成時には、ラックの前面有効スペースが70mm以上、ラック全体の奥行きが800mm以上の19インチラックを推奨しております。詳細は弊社ホームページにある「取扱説明書」をご覧ください。
- ※29 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。
- ※30 AT-XEM-12Sv2では未サポート
- ※31 標準SFPスロットでは未サポート

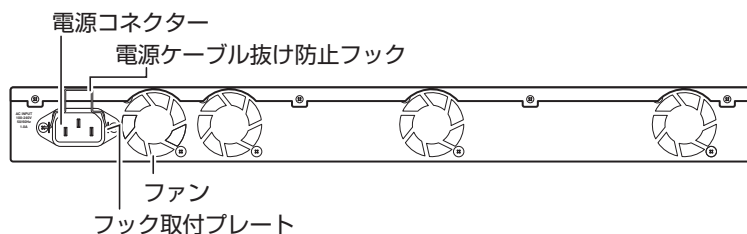
外觀図

前面



※ コンソール接続にはオプション (別売) のCentreCOM VT-Kit2 plusまたはCentreCOM VT-Kit2が必要

背面



安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」に非居住者へ提供する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は **0120-860442** テレマーケティング (月~金/9:00~17:30) 販売店
製品の詳しい情報は ホームページ **http://www.allied-telesis.co.jp/**

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第270Cビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧